



伝統と今を大切にする

堅川中だより

第7号

令和7年11月4日
墨田区立堅川中学校
発行 校長 稲垣 吉実

「実りの秋、努力を成果へ繋げていこう」

副校長 児玉 張直

秋の深まりとともに、給食のメニューにも秋を感じる食材を見かけるようになりました。そして、朝晩の冷え込みが増してきました。体調を崩さずに生活できているでしょうか。

10月29日(水)に文化祭舞台発表の部が行われました。午前の部は、すみだトリフォニーホールを借りて、5組の器楽合奏、吹奏楽部・三味線部の発表が行われました。日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露してくれました。和楽器と洋楽器のコラボレーションも、とても新鮮でした。引き続き行われた合唱コンクールでも、練習の成果を存分に発揮し、心を一つにした歌声がホールに響き渡りました。学年が進むにつれて歌声に深みが増し、成長を感じることができました。また、歌詞の意味を深く理解し、表現力を高める過程は、まさに「音楽を通じた心の成長」そのものでした。生徒たちの真剣な表情、仲間と協力し合う姿、そして舞台上で輝く姿は、私たち教職員にとっても大きな感動と誇りでした。

午後の部は本校体育館にて、海外派遣事後報告とビブリオバトルが行われました。海外派遣事後報告では、工夫を凝らした内容で、現地での生活の様子を思い浮かべながら報告を聞いていました。ビブリオバトルでは、流石、クラスの予選を勝ち抜いてきた勇者たち、会場のギャラリーを引き込む熱の入った紹介でした。優勝した生徒は12月の区大会でも頑張ってください。

その他にも、10月は1年生の野外体験に始まり、3年生の修学旅行、2年生の都内巡り、5組の陸上大会と、大きな行事が目白押しでした。堅中フェスティバルでも、実行委員の生徒を中心に生徒会役員やボランティアスタッフの生徒が主となり、大盛況となりました。これらの行事を通して、生徒たちは多くの学びと達成感を得たことでしょう。今後の学校生活においても、この経験が自信となり、仲間との絆をさらに深めてくれることを願っています。

11月は定期テストの時期でもあります。文化祭・合唱コンクールで培った集中力や努力する姿勢を、学習にも活かしてほしいと思います。体調管理にも気をつけながら、一人ひとりが目標に向かって取り組んでいきましょう。

堅中生の活躍紹介

◎青少年健全育成作文コンクール

○最優秀賞 新里 紗英

○佳作 花川 寛暁、木谷 桃子

◎墨田区読書感想文コンクール

○優秀賞 石垣 香弥

○佳作 山本 紗莉、大島 幸之助

◎男子ソフトテニス部 墨田区中学校ソフトテニス秋季新人大会 下記結果により都大会出場決定

○個人戦 優勝：阿部 航、三橋 凧紗 3位：白石 偉斗、塚田 和樹

○団体戦 準優勝：阿部 航、三橋 凧紗、白石 偉斗、塚田 和樹、林 駿太、棟方 琉斗、
説田 健人、大西 崇太

◎女子ソフトテニス部 墨田区中学校ソフトテニス秋季新人大会 下記結果により都大会出場決定

○個人戦 3位：中野 美空、松浦 歩来

○団体戦 準優勝：大下 空美、中野 美空、片桐 由茉、松浦 歩來、橋本 玲奈
大川 蓮未、佐藤 花凜

◎美術部

○緑化運動ポスター原画コンクール 入賞：斎藤 福成

○墨田区明るい選挙啓発ポスターコンクール

最優秀賞：平田 美晴 優秀賞：金子 瑠莉

佳作：外川 勇二、吳 琳萱、安井 佐奈、北村 花菜

○全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール

文部科学大臣賞：平田 美晴 佳作：金子 瑠莉

○少年の非行防止啓発ポスターコンクール 優秀賞 外川 勇二

○墨田区薬物乱用防止ポスターコンクール

地区会長賞：齋藤 美緒 佳作：吳 琳萱、清水 穂佳、工藤 十和

○都立工芸高校夢コンペ マシンクラフト科賞 外川 勇二

◎吹奏楽部・三味線部 すみだストリートジャズフェスティバル出演



文部科学大臣賞
平田 美晴

11 月の予定

1	土	土/授業 学校公開日 いじめ防止授業地域公開講座 東京都教育の日
2	日	
3	月	文化の日
4	火	第2回進路説明会(3)
5	水	定例・代表委員会 定期考査1週間前 諸活動停止期間始(3)
6	木	定期考査1週間前 諸活動停止期間始(1),(2)
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	生徒朝礼 安全指導 すみだいじめ防止の日
11	火	
12	水	定期考査①(3)
13	木	定期考査②(全)
14	金	定期考査③(全) 諸活動停止期間終
15	土	
16	日	
17	月	色覚検査始①
18	火	色覚検査②
19	水	色覚検査③ 職員会議 NO 残業 DAY
20	木	色覚検査④ 歯科健診(対象者)
21	金	色覚検査終⑤ 避難訓練
22	土	
23	日	勤労感謝の日 ESATーJ
24	月	振替休日
25	火	
26	水	区中研一斉研究授業
27	木	TGG(2)
28	金	
29	土	
30	日	

※ () 内の数字は学年や5組をあらわしています。 例 (5) : 5組

【1 学年】

10月2日（木）、3日（金）、千葉方面に野外体験活動に行っていました。2日間とも天候に恵まれ、計画していた活動をすべて実施することができました。飯盒炊爨では「火が弱いから、薪を足そう！」と班で相談しながら工夫する姿、宿舎の部屋では「次は何するんだっけ？」としおりを確認し合いながら時間を守って行動する姿など、自分たちで考え協力して行動しようとする姿が印象的でした。協力・主体性・責任・思いやり・感謝・規律・礼儀・自然への畏敬の念など、行事だからこそ体得できる様々なことを学んだことと思います。保護者の皆様には、事前の健康観察や荷物のご準備、心温まるお見送りをありがとうございました。



左から、飯盒炊爨によるカレー作り、野菜収穫体験、マザー牧場での動物触れあい体験。

【2 学年】

10月24日（金）校外学習として都内巡りを行いました。朝からあいにくの空模様で、時折雨に見舞われる時間もありましたが、大きな事故やけがもなく、全員が無事に帰ってくることができました。グループごとに自分たちで計画を立て、公共交通機関を利用しながら様々な名所を巡りました。思い通りにいかない場面もあったようですが、互いに声をかけながら行動する姿が見られました。時間の使い方やマナーの面でも、学年全体として成長を感じることができた一日でした。

今回の行事を通して学んだ「主体的に考え、協力し合う姿勢」を、これからの学校生活にもつなげてほしいと思います。



【3 学年】

10月29日（水）に文化祭舞台発表の部が行われました。午前中の合唱コンクールでは、初めてトリフォニーホールで歌ったとは思えないほど、豊かなハーモニーがホールいっぱいに響いていました。本番直前の座席の声出しから気合いが入っていて最後の合唱コンクールにかける思いが伝わってきました。歌詞の内容、強弱、テンポなどにこだわった演奏は圧巻でした。

4組 予感



2組 手紙



3組 虹



1組 地球の鼓動



【5組】

10月24日（金）に行われた校外学習（都内巡り）に5組は全員で参加しました。4班ともに班員全員で協力して都内を巡り、思い出に残る1日となりました。生徒作文と写真をお届けします。

都内巡り

十月二十四日金曜日に都内巡りに行きました。まずは、東京タワーに行っているいろんな景色を見ました。とても高くてびっくりしました。

次に増上寺に行きました。入口のかいだんがきつかったです。建物の中に入って手を合わせました。となりの芝公園では、お花がいっぱいさいていました。美しい花のバラがさいていてとってもきれいでした。

浜松町から山手線に乗って上野の上野動物園に行きました。ケープペンギンとホッキョクグマに興味をもちました。さるやまキッチンでは、けんちんうどんとオレンジジュースをたのみました。おみやげはパンダのハンドタオルとキーホルダーを買いました。

最後にすみだ博物館に行きました。おおずもうの写真がありました。国技館の来館記念にスタンプをおしました。テレビでおおずもうがやっているのを見ました。

来年はすみだ水族館に行きたいです。



【食育】

農林水産省では12月8日を「有機農業の日」と定め、その前後の特別期間に有機農業の理解と普及を呼びかけています。有機農業は、化学肥料や農薬を使わず、自然の力を生かして土壌や環境を守る農法です。生態系の保全や持続可能な食料生産にとって重要な取り組みとされています。日本では「有機JAS」マークが認証の目印です。

11月26日の給食では、有機栽培じゃが芋を取り入れています。現在の日本の農業事情では、学校給食に恒常的に有機農産物を使うことは現実的ではありませんが、生徒たちが「環境にやさしい食」を知るきっかけになればと思います。